

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼田西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
19年 11月 1日

## 消費税宣伝行動

### NEXT21前にて

11月1日(金)消費税廃止新潟県各界連絡会主導による「消費税5%への引き下げを求める」署名・宣伝活動を新潟市にあるNEXT21前にて、6団体15名が集い活動を行いました。

宣伝では消費税の5%へ引き下げろ!のプラカードを両手に持ち、署名用紙を片手に声を掛け、署名をしてもらいました。

青木新商連事務局長などが「2014年からの消費税増税以降、今も続く消費の低迷を打開するには5%に減税することが必要だ」「税金は所得の少ない人ほど負担が重く、所得の多い人ほど軽いのが今の憲法の理念になっている。これを所得の少ない人は軽く、多い人は重く負担してもらおうことで不公平な税金をなくそう。」など声を大にして通る市民に訴えました

声を掛ける前に自ら署名をしたいと来てくれた女性。少しでも生活が良くなるのであればと署名をしてくださいました。年金で生活をしている男性はこういう署名を待っていたと勇んで署名をしました。4人組の大学生も「消費税がこれ以上上がる」と自分たちの将来が大変になる」と署名しました。



今回の活動では御昼の時間帯の40分間の中で行い、43名の署名が集まりました。

声掛けをする前に自ら署名をする方が増税前に比べずごく多くなりました。

消費税増税がスタートして1ヶ月が経ち、消費者は生活での買い物や外食を控えたり、お店側も売り上げに少なからず影響が出ています。

消費税を5%に、の声を多く政府に届けましょう!

## 日程

- ・11月17日(日) 全青協総会
- ・11月19日(火) 婦人部三役会
- ・11月26日(火) 婦人青年学習会

新潟民商では、10月28日に常任理事会を開催しました。

10月から強行された消費税増税について議論し、次の日程で訪問行動が決まりました。

事務局だけでなく会員・役員さんとの合同になります。皆様のご協力よろしくお願ひします。

## 消費税で苦しむ業者に民商を知らせる運動を進めよう

### 中央ブロック

11月16日(土)

午前10時、民商会館集合

※かみふる、本町方面で宣伝行動を行います。

### 北東ブロック

11月17日(日)

午前9時30分、新商連会館集合

※津島屋、材木町の事業所訪問  
旧7号線の新規開業訪問に取り組みます。

☆どちらも昼食準備します!

### 控除証明書等は大切に保管して下さい

確定申告の時に必要な控除証明書等が届き始めています。証明書が届きましたら、無くさない様に大切に保管をしておきましょう!

- 生命保険料控除証明書  
(介護医療保険・個人年金など)
- 地震保険料控除証明書  
(火災保険なども含みます)
- 国民年金保険料控除証明書
- 国民健康保険料控除証明書
- 公的年金等の源泉徴収票



※もし無くしてしまった場合は再発行を早めにお願ひしましょう。



## 母親大会報告会&若返り教室を開催

### 小針支部

10月28日に母親大会報告会と若返り教室を会員の「若返ルンルン美容室」さんで開催し、6名が参加しました。

最初に母親大会報告会をして「いろんな分科会があって、勉強になるので皆さん参加してほしい」と話がありました。

報告会后、若返り教室を会員の柏木さんより話をしてもらいました。「“みんな年だから…”というがその言葉は禁句、考え方を変えて、なんにでも好奇心をもって



行動をすることが大事！老ける理由の一つに“髪の毛”で、おしやれに気を使うなら髪の毛をちゃんとすることです”とそして年をとっても今を生きることに！生きるためには希望・目的がないと頑張れないなどの話があり、みんな真剣に聞いていました。ドライヤーの使い方など髪の手入れの仕方を指導してもらい、その後、食事しながら、業者婦人決起集会に参加した時の感想や今の近況など楽しい時間を過ごしました。

### さかいらい部婦人部総会&母親大会報告会

11月1日(金)山賀さんで婦人部総会と報告会を開き、8名が参加しました。

渡辺会長からは「業者婦人決起集会での福島瑞穂議員の力強いアピールや税務署との長い闘い」「婦人部学校」について報告があり、市議員候補野本さんの代理で鈴木映さんが「消費税は低所得者に負担がかかる税金、法人税減税に使われている」「『集中改革プラン』を市が策定。今後3年間で14億円を超える削減を行うが、大型開発事業など建設事業費の見直しは無く、人件費の削減が8割を占めている」と語ってくれました。

山ノ下支部の阿部さんから「初めて母親大会に参加。リラン・バクレーさんの映画で、米軍が基地で働く給料まで年間8911億円も日本が負担している事を知った。使い道を考えるべきだ」と報告がありました



## 民商共済会・班支部活動を学ぶ

### 大形支部・木戸支部

三日(日)、大形支部と木戸支部は合同で民商共済会と班支部活動の学習会を開催しました。会場は湯田温泉・ホテル小柳でした。大形支部から十七名、木戸支部から四名の参加でした。木戸支部はこれまで日帰り温泉の企画をしていましたが、集まりが少なく最近では企画できない状況でしたが、大形支部とは隣接する地域で、役員同士顔見知りで大形支部から木戸支部へ声がかかり、合同となりました。はじめに、大形支部の鈴木支部長から「みんなで協力して民商の仲間を増やしましょう。」とあいさつ、事務局が民商共済会Q&Aと班支部活動の手引きを読みました。参加者からは「退院後、医師から安静にしてくださいといわれたが安静加療見舞金の対象になるのか」と質問がでました。「入院見舞金と重複しているので申請できません。」という答えでした。学習会の後、懇親会を開き、美味しい料理とお酒を味わい、お互い交流しました。最後に木戸支部の五十嵐さんから「まわりの会員対象者に声をかけましょう。商工フェアがありますのでみなさん参加しましょう。」と閉会のあいさつがありました。参加者全員温泉につかって日頃の疲れを癒しました。

## 第28回さかいらい健康まつりを開催

3日(日)、坂井輪小学校体育館にて開催しました。

民商としては、地域役員さんと共に、実行委員会に参加して「地域活動を盛り上げよう」と頑張ってきました。

当日は、早朝より机、イスの搬出を行い会場設営しました。10時に開場しました。

30周年記念と天候が良かったことも幸いし例年より多くの方に参加して頂きました。

開会あいさつでは、30周年なのに、なぜ第28回の開催になっているのか診療所の歴史について話がありました。

ステージイベントでは「コカリナ演奏」「フラダンス」など盛りだくさん。「もちつき」では、子ども達も参加して大いに盛り上がりました。

地域の方々との交流ができて有意義な時間を過ごしました。

